



石神井中だより

練馬区立石神井中学校

校長 櫻井 弘

令和3年4月9日

第1号

令和3年度スタート

校長 櫻井 弘

皆さん、入学・進級おめでとうございます。新入生226名、2年生226名、3年生214名、合計666名での新しい生活が始まります。充実した中学校生活を送るために目標を設定し、仲間や先生方と協力して挑戦していきましょう。二年生は、生徒会活動や委員会活動、学校行事や部活動の中心となって活躍する年になります。そして、三年生は、「石神井中学校の代表」としてリーダーシップを発揮するとともに、進路を決める大切な年となります。新入生は小学生から大きくステップアップする飛躍の年となります。それぞれ明確な目標と強い意志をもって取り組んでください。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響はまだ続いていますが、4月になりとても嬉しいニュースがありました。1つ目は、水泳の池江璃花子選手が日本選手権100mバタフライでオリンピック派遣記録を突破して優勝したことです。2020東京大会に向けての2019年に、白血病を発症し闘病生活の末、再びトップアスリートとしてひのき舞台に戻ってきてくれました。闘病、闘病後のトレーニングなど大変な日々だったと思いますが、優勝後のコメントで「**努力は報われる**」と言っていたのがとても印象的で、多くの人が希望を持ち続け頑張ることの大切さ、素晴らしさを感じたことと思います。もう一つは、大リーグでの日本人選手の活躍です。ダルビッシュ選手や前田選手のように開幕投手を務める選手、大谷選手のように投手で登板しながら2番打者としてホームランも打つ選手など、何人もの日本人選手が大リーグの中でも一流選手と認められていて、とても嬉しい気持ちになりました。

さて、新年度の生活に臨み、「**明るく健康な生徒**」「**正しい判断力を持ち、主体的に学び行動する生徒**」「**豊かな情操を持ち、品位ある生徒**」という石神井中学校の教育目標を意識した生活を送ってください。

第一の「**明るく健康な生徒**」では、挨拶を大切にしてください。中学校時代は、心も体も大きく成長するとともに、同級生、先輩、先生方など今まで以上に人間関係が広がります。より良い人間関係を築くための第一歩が挨拶です。そして、仲間とともに、困難な課題でもあきらめずに乗り越えていくことができるようになってください。

第二の「**正しい判断力を持ち、主体的に学び行動する生徒**」では、学びや体験を最大限に生かすために、受け身の姿勢ではなく、自主的に主体的に取り組んでください。わからなくても、できなくても考え工夫し、自分の意志でねばり強く取り組みましょう。石神井中学校の生徒として、正しい判断に基づいた、主体的な行動ができるようになってください。

第三の「**豊かな情操を持ち、品位ある生徒**」では、皆さんに用意されている、多くの人や新しい知識、そして、素晴らしい本や作品との出会いを大切にしてください。その出会が皆さんの一生を決めるかもしれません。そして、いつ出会っても大丈夫なように、素直な心・思いやりの心を大切にしてください。

皆さんに仲間がいます。困ったとき、助けてほしいときには、必ず誰かがそばにいて、相談に乗ってくれたり、一緒に頑張ってくれたりします。逆に、皆さんも誰かが困っているときには、そばにいてあげることでできる人になってください。一人一人が自分のことだけでなく、仲間のことも考え、充実した楽しい学校生活を送りましょう。

保護者の皆様、地域の皆様

石神井中学校に通う生徒が、力を身に付け、目標に向かって努力し、その過程から多くを学ぶ中学校生活を送ってほしいと願っています。そのために教職員一丸となって取り組みます。新型コロナウイルス感染症への対応は今後も続きます。その中で、皆様のご理解・ご協力・ご支援は不可欠なものと考えています。今年度もどうぞよろしく願いいたします。